

学習・教育到達目標を達成するために必要な授業科目の流れ(医療福祉)

学習・教育到達目標		JAB EE 基準	授業科目名									
			本科1年		本科2年		本科3年		本科4年		本科5年	
			前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
A 学習力	①計画 ②実施 ③評価改善 ④継続	e◎							課題研究○			
									ゼミナール◎			
B コミュニケーション力	②協働力	i◎							インターンシップ◎集中講義			
			保健体育 I	保健体育 II	保健体育 III	保健体育 IV ◎注5)*5						
			国語 I	国語 II	国語 III			日本語表現法 I ◎	日本語表現法 II ◎			
	③プレゼン力 ④ディスカッション力 ⑤語学力	f◎	英語 I	英語 II	英語 III			実用英語◎	英語 IV ◎		英語 V ◎	
			基礎英語演習 I	基礎英語演習 II					英語特論◎			中国語◎
C 人間性・社会性	①社会に対する技術者の役割を考える力 ③さまざまな視点から物事を考える力	a◎ b◎	地理歴史 I ◎	地理歴史 II ◎	歴史学 I ◎ ACP	歴史学 II ◎ ACP	歴史学 III ◎ ACP	歴史学 IV ◎ ACP	地理学◎ ACP			
			芸術		公民 I ◎	公民 II ◎	経済学◎ ACP	キャリアデザイン◎ ACP	経営学 II ◎ ACP			
	②技術者倫理	b◎			倫理学◎ ACP			表象文化 II ◎	心理学◎ ACP			技術者倫理(5) ◎注4
D 基礎力	①数学力	c◎	基礎数学 I 基礎数学 II	微分積分 線形代数 I	解析学基礎 線形代数 II			数学特論 I ◎	数学演習◎			数学特論 II ◎ ACP
			基礎数学演習	微分積分演習		応用数学 I	応用数学 II ◎ ACP	応用数学 III ◎ ACP				
	②自然科学力	c◎	物理 I	物理 II	物理 III		応用物理 I (4) ◎注4	応用物理 II (4) ◎注4				
			化学 I	化学 II	化学特論	化学特論 II		工業化学概論(3) ◎注4	総合化学特論(3) ◎注4			
			基礎電気工学	電気回路 I	電気回路 II	電子回路 I	電子回路 II (1) ◎注4	医用電子回路 I (1) ◎注4				
						電気磁気学 I	電気磁気学 II (4) ◎注4	電気磁気学 III (4) ◎注4				
							デジタル回路(1) ◎注4					組み込みシステム(1) ◎注4
			情報リテラシー	プログラミング基礎	情報処理 I	情報処理 II		信号処理(2) ◎注4	生体信号処理(2) ◎注4			
				データサイエンス概論				数値解析(2) ◎注4				
												医療福祉センサ工学○
E 応用力・実践力	③専門的な基礎力	d◎		医療福祉工学概論				計測工学(1) ◎注4				生体計測工学 I ○
												生体計測工学 II ○
												制御工学 I (1) ◎注4
												制御工学 II (1) ◎注4
												メカトロニクス(1) ◎注4
												人間工学 I ○
												人間工学 II ○
												福祉環境工学○
												生活支援工学 I ○
												生活支援工学 II ○
F 創造力	①問題発見 ②解決 ③手法公開	a-h◎										

注1: SCP=品川キャンパス開講科目、ACP=荒川キャンパス開講科目
 注2: *1、*2から1科目以上を選択
 注3: *3、*4から1科目以上を選択
 注4: ①~⑤の科目を少なくとも1科目、合計最低6科目について修得する事
 注5: *5から1科目以上を選択